

# 「地域のこれからを考える」



地域住民による気づきは、これまで地域に当たり前のようであった生活サービスが無くなった（無くなるかも）時とされています。このようになる前、もっと早い段階から取り組んでおくことが重要です。

そのためには、10年後、20年後抱えるであろう問題を知るとともに地域住民が地元の価値を見直すきっかけとなることが求められています。

地域全体で地域づくりをする方法を全2回で学びます。

1回目

10月19日(木)

地域生活を支える「小さな拠点」づくりの取組みを学ぶ  
～みんなで地域の「今」を知り、「これから」を考える！～

人口減少や高齢化の進行により、住民の生活に必要な生活サービスや機能が維持できなくなっている地域が増加しつつあります。暮らしを守り、地域コミュニティを維持して持続可能な地域づくりを目指すための取組として、国が推奨する「小さな拠点」づくりに注目が集まっています。

「小さな拠点」づくりとは、地域で発生している課題や今後の不安に対して、地域住民で話し合い、必要な取組みをみんなで展開して、地域での暮らしを維持していく取組みです。

「小さな拠点」とは、どのようなものか、何から始めて、どのような取組を行っていくかなどをわかりやすく学びます。



当センターが独自で作成した町内ごとの人口変動図を配布いたします。  
※国勢調査等の結果を基に作成しております。国勢調査のデータがない一部の町内会は除きます。

2回目

10月26日(木)

住民アンケートの「考え方」、「作り方」のコツを学ぶ  
～住民アンケートは、みんなで地域づくりを考える第1歩～

妙高市内でも地域課題解決に向けての住民アンケートを実施した、実施を検討している自治組織もあります。なぜ、今住民アンケートが必要なのでしょう。

住民アンケートは、地域の実情を理解するための重要なプロセスとなります。調査を通じて、最も重要なニーズを知り、住民と地域社会の資源を最大限に活かせるだけでなく、地元住民との信頼関係を築き、積極的参加を引き出すことができると考えられます。

また、「地域づくりの取組が、このように進められていますよ」と全住民の方にお知らせする効果にもなり、地域の人たちに「自分たちが主体となっている」という意識が生まれれば、地域の人たちも「地域づくりを考える」第一歩となります。

住民アンケートの基礎知識から結果をどのように反映させるかなどをわかりやすく学びます。

当日は、妙高市内で住民アンケートを実施した自治組織の事例発表も予定しております。

各回とも

時間 18:30～20:30 受付 18:10～

会場 妙高市勤労者研修センター  
妙高市上町9-3

対象 地域づくりに興味のある方なら誰でも参加できます

申込締切 各開催日の2日前

申込方法 お電話(73-7808)にて、参加希望講座、氏名、団体名(町内名)をご連絡ください

参加費  
無料



全2回講師 石本 貴之 氏  
認定 NPO 法人新潟 NPO 協会  
事務局長

主催  
申込み

妙高市市民活動支援センター

妙高市上町9-3 妙高市勤労者研修センター内

TEL 0255-73-7808

FAX 0255-73-7230